

## 令和3年度事業実施報告

公益社団法人秋田被害者支援センターでは、犯罪等の被害者及びその家族等に対し、精神的支援その他の各種支援活動を行うとともに、社会全体の被害者支援意識の高揚を図り、もって被害者の被害の回復及び軽減に資することを目的に、令和3年度は次のような活動を行った。

### 第1 被害者支援事業

#### 1 電話相談活動

##### (1) 秋田被害者支援センター

相談専用電話（0120-62-8010）を活用し、月曜日から金曜日の午前10時から午後4時までの間支援員が常駐して受けた件数は56件である。

##### ・ 電話相談受案件数

種 別	件 数
殺人（傷害致死）	0
性的被害	2
暴行・傷害	9
虐待	0
D V	0
ストーカー	0
交通事故	5
窃盗	1
詐欺	1
その他	38
合 計	56

※ その他は家族問題等

##### ・ 男女別

性 別	件 数
男 性	33
女 性	23
不 明	0
合 計	56

##### ・ 地域別

地 域 別	件 数
県 北	23
秋 田 市	17
中央・由利	3
県 南	5
県 外	1
不 明	7
合 計	56

##### (2) あきた性暴力被害者サポートセンター

相談電話（0800-8006-410）を活用し、月曜日から金曜日の午前10時から午後7時までの間犯罪被害者相談員が常駐して受けた件数は61件である。

##### ・ 電話相談件数

種 別	件 数
性犯罪に関する事	27
性犯罪以外の性暴力に関する事	21
そ の 他	13
合 計	61

##### ・ 男女別

性 別	件 数
男 性	18
女 性	43
合 計	61

## 2 面接相談活動

### (1) 秋田被害者支援センター

相談者と直接面接して行った相談活動は4回で、秋田被害者支援センターで行った。

### (2) あきた性暴力被害者サポートセンター

相談者と直接面接して行った相談活動は1回で、相談者の要望する場所で行った。

## 3 直接支援活動

秋田被害者支援センターでの付き添いなどの直接的支援活動は154回であり、付き添い19回、物品貸与2回、生活支援129回、特別支援2回、その他2回であり、支援員延べ163人が従事した。

## 4 自助グループ支援活動

同じ経験を持つ人たちが交わり、人との信頼関係を再構築し、再び社会に出ていくため活動している「秋田交通死亡事故被害者の会」に対して、各種行事への支援員の派遣の他、便りの発行、命日に合わせた供花の発送をした。

### (1) 自助グループ支援状況

No	開催月日	内容・会場等	参加人員
1	10月13日(水) ～ 10月14日(木)	安全運転管理者講習会における手記のパネル展示 男鹿警察署	支援活動員1名
2	11月27日(土)	犯罪被害者週間「県民のつどい」における手記のパネル展示 秋田市にぎわい交流館AU(あう)	理事長 専務理事 支援活動員等15名
3	11月29日(月) ～ 12月3日(金)	男鹿警察署協議会における手記のパネル展示 男鹿警察署	支援活動員1名

### (2) 便り発行状況

No	発行月	発行名
1	4月	便り発行
2	8月	暑中見舞い発行
3	9月	便り発行
4	10月	便り発行
5	11月	便り発行
6	1月	寒中見舞い発行

### (3) 供花の発送

No	発送月	発送件数
1	4月	1件
2	5月	1件

3	7月	1件
4	9月	3件
5	10月	3件
6	11月	1件
7	12月	2件
8	2月	1件
9	3月	2件

## 第2 支援活動員の育成・研修事業

### 1 支援活動員候補者の養成研修

犯罪被害者等に対する総合的な支援活動を行うため、支援活動員を公募により募集し、応募した支援活動員候補者3名に対し、養成研修を実施した。

#### (1) 第17期生養成講座カリキュラム（初級）20時間

No	日時	時間	内容	講師・担当者
1	4月27日（火） 13:30～	20分	開講式	理事長
2	13:50～	10分	オリエンテーション 研修についてのガイダンス	研修室室長
3	14:00～	50分	犯罪被害者支援の意義と役割	専務理事
4	15:00～	60分	自己紹介ワーク	秋田県警察犯罪被害者支援室臨床心理士
5	5月11日（火） 10:00～	120分	DVD視聴（衝動殺人息子よ） グループワーク	研修室担当者
6	13:00～	120分	カウンセリングの知識、支援者としての基本的な心構え	秋田県警察犯罪被害者支援室臨床心理士
7	15:00～	60分	ボランティアとしての支援活動への関わり	犯罪被害相談員
8	5月18日（火） 10:00～	120分	現在に至るまでの犯罪被害者支援の経緯	犯罪被害相談員2名
9	13:00～	60分	秋田被害者支援センターの業務と守秘義務等	専務理事
10	14:00～	120分	DVD視聴（手を携える人々） グループワーク	研修室室長
11	5月25日（火） 10:00～	120分	直接支援・面接・電話相談・広報啓発等各種犯罪被害者支援活動及びその必要性	研修室及び各室室長等
12	13:00～	60分	DVD視聴（被害者が受ける二次的被害） グループワーク	研修室担当者
13		60分	DVD視聴（被害者を取り巻く状況を知る）	研修室担当者

	14:00～		グループワーク	
14	15:00～	60分	初級講座の振り返り	専務理事 研修室担当者等

※ 他にレポート提出

(2) 第17期生養成講座カリキュラム（中級）20時間

No	日時	時間	内容	講師・担当者
1	6月1日（火） 10:00～	120分	司法制度と犯罪被害者支援	専務理事
2	13:00～	60分	電話相談の実際 （話の聴き方）	犯罪被害相談員
3	14:00～	120分	電話相談の基本 （ロールプレイ）	相談支援室・研修室 室長
4	6月8日（火） 10:00～	120分	電話相談及びカウンセリン グの実際	秋田県警察犯罪被害者 支援室臨床心理士
5	13:00～	100分	自助グループ 40分 交通死亡事故遺族の声 60分	自助グループ担当者 自助グループメンバー
6	15:00～	60分	電話相談受理要領	相談支援室室長
7	6月15日（火） 10:00～	120分	性犯罪と被害者支援活動	秋田県警捜査第一課性 犯罪捜査指導補佐
8	13:00～	60分	更生保護における被害者支 援 DVD視聴 グループワーク	研修室総括指導員
9	14:00～	90分	女性相談所の業務 （女性の保護対策）	秋田県女性相談所所長
10	6月22日（火） 10:00～	120分	各被害の態様による犯罪被 害者等の陥る心理	秋田県警察犯罪被害者 支援室臨床心理士
11	13:00～	60分	少年非行の概要と問題点	秋田県警察人身安全対 策課少年サポート係長
12	14:00～	60分	児童相談所の役割と活動	秋田県中央児童相談所 相談班副主幹
13	15:00～	60分	中級講座の振り返り	専務理事 研修室担当者

※ 他にレポート提出

(3) 第17期生養成講座カリキュラム（上級）40時間

No	日時	時間	内容	講師・担当者
1	7月6日（火） 10:00～	60分	犯罪被害者支援に関する国 や県の取り組み	秋田県生活環境部 県民生活課主幹
2	11:00～	60分	犯罪被害者給付金制度	秋田県警察犯罪被害者 支援室係長
3		90分	被害者支援の現状	日本赤十字秋田看護大

	13:30～		(PTSD とトラウマ)	学准教授
4	7月13日(火) 10:00～	120分	面接相談の特徴と電話相談との違い ロールプレイ	相談支援室・研修室担当者
5	13:00～	120分	被害項目別被害者への理解と支援体験発表等	相談支援室担当者 直接支援室担当者
6	15:00～	60分	DVD 視聴 (支援者の倫理)	研修室担当者
7	7月20日(火) 10:00～	120分	公判付き添い等の直接支援の実際と諸注意 付き添いの疑似体験	直接支援室担当者 研修室担当者
8	13:30～	60分	検察庁見学と業務概要	秋田地方検察庁 刑事政策推進室
9	14:34	90分	秋田県警本部庁舎見学と業務概要	秋田県警察広報広聴課
10	7月27日(火) 10:00～	110分	自己理解のエクササイズ	秋田県警察犯罪被害者 支援室臨床心理士
11	13:00～	60分	同行支援や日常生活支援	研修室担当者
12	14:00～	90分	上級講座の振り返り 電話実習と実地研修等説明 (キャンペーン・イベント等)	専務理事 研修室担当者
13	8月27日(金) 10:00～	120分	他機関の紹介及び連携 (定例研修と合同研修)	犯罪被害相談員等
14	9月中	540分	電話相談受理実習 (1人3回、1回180分)	犯罪被害相談員
15	10月中	540分	電話相談受理実習 (1人3回、1回180分)	犯罪被害相談員
16	11月中	540分	電話相談受理実習 (1人3回、1回180分)	犯罪被害相談員
17	12月8日(水)	120分	電話相談実習の振り返り	犯罪被害相談員等

※ 他に広報啓発活動に参加、定例研修会受講

## 2 支援活動員研修

支援活動員の資質の向上を図るため、支援活動員に対する研修を行ったが、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、全国・県外等の研修の殆どがオンライン形式の開催となった。

(1) 定例及び支援活動員研修

毎月1回を目途に、講師による講義及び事例検討等の定例研修を行ったほか、講話・グループワークなどの研修を行った。

研修にあたっては、研修室担当者が事前に研修内容を協議し、効果的な研修の実施に努めている。

No	開催月日	内 容	場所・参加人員
1	4月9日(金)	① 社会変化に柔軟に対応した支援活動を行うための各自レベルアップ 講師：専務理事 ② ボランティア組織の一員としての自覚の保持 講師：総括指導員	第4会議室 支援活動員等7名
2	4月19日(月)	各室(広報・啓発室、相談支援室、直接支援室、研修室)室長打合せ	研修室 各室室長3名
3	5月7日(金)	電話相談の基本・ロールプレイ 講師：研修室室長	第4会議室 支援活動員等13名
4	6月18日(金)	他機関紹介と他機関との連携Ⅰ 講師：研修室室長 支援活動員	第4会議室 支援活動員等12名
5	8月25日(水)	日本赤十字秋田看護大学公開授業 ～フォレンジック看護持論～	オンライン 支援活動員2名
6	8月27日(金)	他機関紹介と他機関との連携Ⅱ 講師：研修室室長 支援活動員	合同研修室 支援活動員等12名 養成講座受講生3名
7	9月16日(木)	電話相談担当者養成 グループワーク	研修室 専務理事 支援活動員3名
8	11月5日(金)	直接的支援の基本と事例検討 グループワーク・発表	第2会議室 支援活動員等11名
9	12月8日(水)	養成講座生の電話相談実習指導 養成講座振り返り	研修室 支援活動員等9名 養成講座受講生3名
10	令和4年 1月15日(土)	性暴力被害当事者による講話 講師：東京都内病院助産師	第4会議室 支援活動員等11名
11	3月18日(金)	令和3年度全国被害者支援ネットワーク(北海道・東北ブロック)質の向上研修下半期研修会参加報告 令和3年度の振り返り	第4会議室 支援活動員等13名 養成講座受講生1名

(2) 全国及び県外等研修

No	開催月日	内 容	場所・参加人員
1	9月29日(水)	交通事故被害者サポート事業自助グループ運営・連絡会議	警察庁主催 オンライン

			支援活動員 2名
2	10月8日(金) 9日(土)	全国犯罪被害者支援フォーラム 令和3年度秋期全国研修会	全国ネット主催 オンライン 支援活動員 2名
3	10月14日(木)	交通事故被害者等支援に関する意見 交換会	警察庁主催 オンライン 支援活動員 1名
4	11月27日(土)	犯罪被害者週間全国大会 2021	全国ネット主催 オンライン 支援活動員 1名
5	12月2日(木)	交通事故で家族を亡くした子供の支 援に関するシンポジウム	警察庁主催 オンライン 支援活動員 1名
6	令和4年 1月19日(水)	直接的支援のDVD教材ガイダンス	全国ネット主催 オンライン NNVS コーディネーター 1名
7	2月8日(火)	子供の性被害防止セミナー	警察庁主催 オンライン 支援活動員等 5名
8	2月24日(木) 25日(金)	質の向上研修上半期(東北・北海道 ブロック)	全国ネット主催 オンライン 支援活動員等 4名
9	2月28日(月)	ワンストップ支援センター長・コー ディネーター研修・全国会議	内閣府主催 オンライン コーディネーター 1名
10	3月11日(金)	性犯罪被害者等支援体制整備促進事 業研修	内閣府主催 オンライン 支援活動員 5名

### 第3 広報啓発事業

社会における被害者支援意識の高揚を図るため、次の広報等を行った。

#### 1 各種行事への参加

##### (1) 「犯罪被害を考える日」に伴う街頭キャンペーンの実施

- ア 主催等 秋田県 共催：秋田県警察・(公社)秋田被害者支援センター
- イ 年月日 令和3年6月30日(水)
- ウ 場所 秋田駅東西連絡自由通路ぼぼろード
- エ 参加者 一般 約300人
- オ 内容 ミニ・生命のメッセージ展、リーフレット配布等を実施

##### (2) 「世界道路交通犠牲者の日」に伴うキャンペーンの実施

- ア 主催等 秋田県警察 参加協力：(公社)秋田被害者支援センターなど
- イ 年月日 令和3年11月19日(金)
- ウ 場所 秋田県警察運転免許センター
- エ 参加者 一般 約200人

オ 内 容 ミニ・生命のメッセージ展、リーフレットの配布等を実施

(3) 令和3年度犯罪被害者週間「県民のつどい」の開催

ア 主 催 秋田県 共催：秋田県警察、(公社)秋田被害者支援センター  
 イ 年月日 令和3年11月27日(土)  
 ウ 場 所 秋田市にぎわい交流館AU(あう)3階多目的ホール  
 エ 参加者 一般 約200人  
 オ 内 容 講演(京都アニメーション放火殺人事件被害者遺族)  
 命の大切さ学習教室に参加した児童・生徒による手紙の朗読  
 秋田県警察音楽隊によるミニコンサート

※ 展示コーナー

ミニ・生命のメッセージ展、自助グループの手記パネルの展示、  
 リーフレット配布等を実施  
 他に犯罪被害者等支援団体・被害者団体等の活動等を展示

2 メディアの活用

エフエム椿台(秋田市雄和椿台所在コミュニティラジオ放送)の活用  
 毎月第1木曜日午後1時から30分間「心のかけ橋」を放送

3 街頭キャンペーンの実施(各種行事への参加以外)

No	実施月日	内容・会場等	参加人員
1	6月30日(水)	「犯罪被害を考える日」に伴うキャンペーンにおける広報・啓発活動 (ミニ・生命のメッセージ展、リーフレットの配布) 道の駅秋田港セリオン・セリオンリスタ	支援活動員等 5名
2	11月24日(水) ～ 11月25日(木)	「犯罪被害者週間」に伴うキャンペーンにおける広報・啓発活動 (ミニ・生命のメッセージ展、リーフレットの配布) 秋田市役所1階ホール	専務理事 支援活動員等 8名
3	11月24日(水)	「犯罪被害者週間」に伴うキャンペーンにおける広報・啓発活動 (ミニ・生命のメッセージ展、リーフレットの配布) 道の駅秋田港セリオン	支援活動員等 2名

4 講師の派遣

No	派遣月日	講話内容・派遣先	派遣講師
1	11月17日(水)	犯罪被害者等の実情と被害者支援活動について 秋田市役所	犯罪被害相談員
2	12月6日(月)	性犯罪被害者支援について	コーディネータ



		五城目地区被害者支援連絡協議会	ー
3	令和4年 1月21日(金)	秋田被害者支援センターの活動について 秋田県養護教諭研究会第2回評議員会	オンライン 専務理事

5 秋田被害者支援センターだよりの作成及び賛助会員の拡大活動等

社会の被害者支援意識の高揚と新規賛助会員の拡大を図るため、「秋田被害者支援センターだより第34号」を作成して賛助会員や関係機関に配布した結果、秋田県警察関係や多くの方々の篤志が寄せられた。

また、市町村等に設置されている募金の回収を行った。

No	実施月日等	ご篤志団体名称等
1	通年度	犯罪支援募金付自動販売機設置団体 大館ヤクルト販売株式会社 サントリービバリッジソリューション株式会社 (旧名称：株式会社ジャパンビバレッジホールディングス) 株式会社秋田ダイドー みちのくキャンティーン株式会社 みちのくコカ・コーラボトリング株式会社 横手ヤクルト販売株式会社 株式会社マルカ金澤商店 株式会社ミチノク 株式会社英雄
2	6月9日	一般社団法人秋田県空調衛生工事協会
3	6月30日	一般財団法人秋田県警察職員互助会
4	8月30日	ボートピア河辺設置の募金回収
5	10月6日	横手市役所雄物川地域局設置の募金回収
6	10月11日	秋田地区事業主交通安全推進協会・秋田中央地区安全運転管理者協会
7	12月27日	北都銀行職員組合

6 命の大切さ学習教室への参加

秋田県警察被害者支援室が主催する命の大切さ学習教室に参加し、児童生徒に対する啓発活動を行った。

No	開催月日	対象施設等	参加者
1	4月22日(木)	ゆり支援学校	専務理事 支援活動員1名
2	5月6日(木)	大館国際情報学院中学校	支援活動員1名
3	6月10日(木)	平鹿中学校	支援活動員1名
4	7月13日(火)	西明寺小学校	支援活動員1名
5	10月21日(木)	山王中学校	支援活動員5名
6	12月8日(水)	稲川中学校	支援活動員2名

#### 第4 調査研究事業

被害者等の実態に関する調査・研究活動を行った。

- 1 全国被害者ネットワークなどへの参加  
参加なし

- 2 関係機関との連携活動

秋田県及び市町村の総合的窓口担当者等に対する研修会の開催等、関係機関との連携を図った。

No	開催月日	会議内容・場所	参加人員
1	4月8日(木)	犯罪被害者等支援実務担当者会議 秋田県庁7階会議室	秋田県主催 専務理事 管理局長等4名
2	7月29日 (木)	犯罪被害者等支援総合的対応者窓口研修会 秋田県庁1階正庁	秋田県主催 専務理事 支援活動員等9名
3	8月4日(水)	犯罪被害者支援大学生ボランティア第1回研修会 社会福祉会館9階会議室	秋田県警察犯罪被害者支援室主催 支援活動員2名
4	10月13日 (水)	犯罪被害者支援大学生ボランティア第2回研修会	秋田県警察犯罪被害者支援室主催 オンライン 支援活動員2名
5	11月15日 (月)	秋田県犯罪被害者等支援推進会議 秋田県庁県議会棟大会議室	秋田県主催 理事長 専務理事
6	令和4年 3月4日(金)	犯罪被害者支援大学生ボランティア第3回研修会	秋田県警察犯罪被害者支援室主催 オンライン 支援活動員3名

#### 第5 その他

- 1 事業連絡会の開催

(公社)秋田被害者支援センターの事業の円滑な運営を期するため、犯罪被害相談員等による連絡会議を開催した。

- 2 会議

- (1) (公社)秋田被害者支援センター会議

理事会、社員総会は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、招集しての開催をせず、書面審査による開催とした。

No	開催月日	内 容
----	------	-----

1	5月26日(水)	令和3年度第1回理事会(書面表決)
2	6月15日(火)	令和3年度定時社員総会(書面表決)
3	6月27日(日)	令和3年度臨時理事会(書面表決)
4	8月17日(火)	令和3年度臨時理事会(書面表決)
5	9月10日(金)	令和3年度臨時社員総会(書面表決)
6	令和4年 3月11日(金)	令和3年度第2回理事会(書面表決)

(2) 県外会議

県外会議についても、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、オンライン開催となった。

No	開催月日	内 容
1	6月15日(火)	全国被害者支援ネットワーク定時社員総会 全国被害者支援センター主催(オンライン) 専務理事
2	8月23日(月)	新任事務局長等研修 全国被害者支援センター主催(オンライン) 専務理事
3	8月24日(火)	全国事務局長等会議 全国被害者支援センター主催(オンライン) 専務理事
4	9月28日(火)	北海道・東北ブロック事務局長等会議 青森センター開催(オンライン) 専務理事